



京都女子大学 地域連携研究センター

Study in Kyoto, Study with Kyoto



京都女子大学地域連携研究センター

ご挨拶

京都女子大学 地域連携研究センター
センター長 竹安 栄子(特任教授)



本学は、「京女(きょうじょ)」の名で長年にわたり京都の市民に親しまれ、京都に溶け込み、京都とともに歩んできた大学です。

少子高齢化の進行という日本社会の人口構造の急激な変化によって、地域社会は現在、新たなガバナンスの構築の必要性に直面しています。従来型の官主導による地域社会の運営から、市民と協働する社会を構築することが求められています。大学も地域社会の一員として、市民、行政、企業と手を携えて、その資源を活用して地域社会の課題解決に貢献することが期待されています。男性中心から女性や若者・子どもも参画した地域社会の構築に貢献する女性地域リーダーの

地域・産学連携活動

附属研究所・学部・学科の連携活動

附属研究所・学部・学科を横断して、子育てと高齢者支援や安心安全・まちづくり支援等、様々な企業との連携活動に取り組めます。

栄養クリニック主催の「親子料理教室」では、ベテラン主婦を講師に招き、異世代間交流の場ともなっています。

「空き家見守りボランティア」は、全国有数の空き家率の東山区の地域課題の解決に協力しています。



栄養クリニックでの親子料理教室



生活造形学科学生による空き家見守りボランティア

学生の連携活動



「東山区民ふれあいひろば」でのパフォーマンス



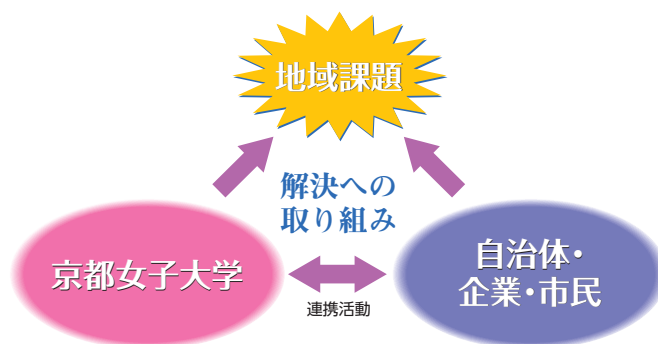
京都中央卸売市場・町おこし寄席



伏見の酒蔵での酒造り体験

養成は女子大学が果たすべき重要な責務です。

本学がこれまで展開してきた多様な地域連携事業を組織化し、統合して、21世紀の日本社会が求める地域社会の創造に貢献することを目的として、2015年10月に京都女子大学地域連携研究センターを設立しました。地域連携研究センターは、本学の物的・人的・知的資源を活用して地域社会に貢献することと、多様な連携活動の実践を通して問題解決能力を備えた女性人材を養成することをめざし、「地域課題の共有化と協働」をコンセプトに活動しています。みなさまのご協力をお待ちしています。



生涯学習支援事業

公開講座

■本センター主催講座

- 高齢者対象講座:法学部「だまされる前に!—被害者にならないための法律知識—」(平成27年度)
- ミニ講座:一般市民教養講座

■附属研究所・学科・専攻等主催講座:学生・一般市民対象

■その他の講座

- 連携に基づく講座:京町家特別公開講座シリーズ 女性が学ぶ京の町家文化(重要文化財 杉本家住宅で実施する講座)
- ニューイヤーコンサート



高齢者対象公開講座

社会人女性のための履修証明プログラム

大学で学びたい、あるいは学びなおしたいという社会人女性のためのプログラムです。現役の学生と一緒に受講していただきます。「学ぶ」ことを目的としていますので、成績評価はありません。

履修された証しに本学が「履修証明書」を発行します。合計約6科目を半年で履修するコース(週あたり2日~4日/約8時間)と1年で履修するコース(週あたり1日~2日/約4時間)があります。

平成28年度実施プログラム

■京都案内マイスター養成プログラム

京都の文化や歴史についての深い知識を身につけ、国内外に発信できるようになることを目指すプログラムです。通訳案内士などの資格取得に直結していませんが、京都についての正確な知識と豊かな教養を身につけることができるプログラムです。

- ・京都英語案内マイスター養成(初級コース)
- ・京都日本語案内マイスター養成(初級コース)
- ・京都中国語案内マイスター養成(初級・中級コース)
- ・京都マイスター養成(初級コース)

授業科目(一例) 「京言葉」「京都を学ぶ」等

■仏教プログラム

複雑さを増し、混迷する現代社会にあって、生きるこの意味が問われています。京都女子大学の建学の精神である「親鸞の教え」や「釈尊の教え」を通して、人生について考える標を得ることのできるプログラムです。

授業科目(一例)「仏教学」「仏教文化史」等

希望者は、国宝の西本願寺飛雲閣拝観や、聖蹟巡拝バスツアー、比叡山一泊研修にも参加できます。



西本願寺 飛雲閣拝観

「学まち連携大学促進事業」

「地域系女子養成プログラム」(チケジョ・プログラム)

京都市補助金事業「学まち連携大学促進事業」(2016-2019)

2016年度より、全学部の学生を対象とした「地域系女子養成プログラム」の構築に取り組んでいます。本プログラムでは、地域課題の発見能力、問題解決能力、実践力を備えた女性地域リーダーとなる人材の養成を目指しています。学科の枠を超えて、多様な分野の学生がともに考え行動することにより、各自の専門分野を活かしながら、他分野との交流によって新たな発想が生まれることが期待されています。



刑務所矯正展

◆教育課程

連携活動入門科目、地域連携科目、産学連携科目、地域・産官学連携課題演習を体系化し、全学部の学生が履修できる教育課程です。京都市内の行政・教育機関や市民団体、企業などからゲストスピーカーを迎えて京都の社会を講じる地域連携講座や、企業・行政からの寄附によって開設された産官学連携講座など、特色ある科目で構成されています。

なお、平成31年度より副専攻(女性地域リーダー養成課程)を創設し、所定の単位を修得した学生に修了書を発行する予定です。

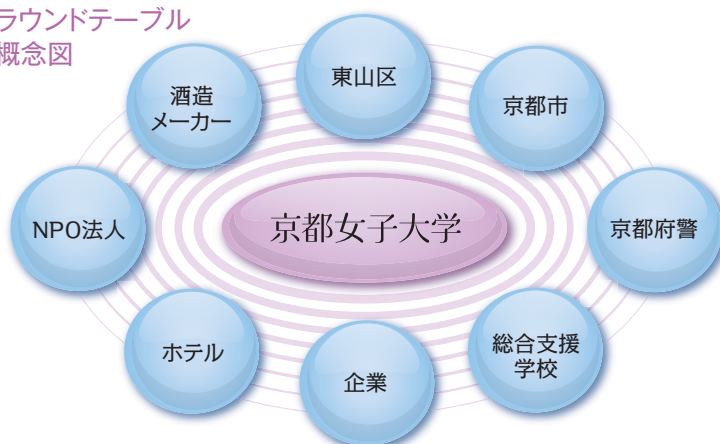


祇園新橋との連携活動

◆多様な連携活動の推進

附属研究所・学部・学科を横断して、①子育てと高齢者支援、②安心安全・まちづくり支援、③東山の歴史と文化、④京都の産業支援に取り組みます。

ラウンドテーブル 概念図



連携協定締結先との定例的な協議機関として、平成28年度中に「京女ネットワーク協議会(通称京女ラウンドテーブル)」を発足し、地域の課題やニーズを共有し、より充実した活動を展開していく予定です。

主な連携先

京都市東山区、京都市立東山総合支援学校、京都刑務所、京都中央卸売市場、(株)朝日新聞社、(株)三井住友銀行、招徳酒造(株)、齊藤酒造(株)等

本学への主な交通機関

JR・近鉄・地下鉄「京都駅」から

市バス 206・208 系統または 100 系統で約10分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩10分

JR・近鉄「京都駅」八条口から

プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学」前で下車

阪急「河原町」駅から

・6番出口から市バス 207 系統で約15分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分
・2番出口から河原町通りを南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学」前で下車

京阪「七条」駅から

東へ徒歩約15分



京都女子大学との連携を希望される場合は地域連携研究センターにご相談ください。



京都女子大学
地域連携研究センター

Tel.075-531-7080 Fax.075-531-7064

Mail : renkei@kyoto-wu.ac.jp

URL : <http://www.kyoto-wu.ac.jp/>